



発行：川西市中心市街地活性化協議会
デザイン・編集：designまるさんかくし

まちなか 季報 kawaniishi

まちなか季報は、【まちの玄関口】である川西能勢口駅～キセラ川西地区に至る中心市街地エリアの「にぎわい創出」や「回遊性・滞留性の向上」「まちづくり人材の発掘・支援」を主な目的に事業を実施している川西市中心市街地活性化協議会が、その活動を内外に情報発信することで「ありたいまちの姿」を市民や関係各位と共に考えるキッカケづくりとなることを願って発行する季刊誌です。

マチノマは中心市街地の にぎわいづくり活動の拠点として 交流や情報発信を行う施設です。

「マチノマ」は、「まちなか」の活性化に向けた「なかま」が集う「部屋(間)」という意味です。

中活協議会員の内覧会でスタートを切ったマチノマは、みんなで育てていく交流施設として、利用ガイドラインを随時見直しながら運営を行っています。OPENから約10ヶ月、マチノマから様々な交流や活動が生まれています。



日常利用



スマホやタブレットの相談会、作品づくりや交流を行うグループ活動、市内の習い事を体験してもらう歌の体験会、起業家の定例会など様々な用途でご利用いただいています。



起業相談 なんでも相談会



月に1回ずつの各相談会を実施。相談から新たなマチノマの利用やイベント出店が生まれています。

川西阪急百貨店との連携

催事出店 説明会

百貨店出店に興味を持つ地域の事業者と、催事担当者との交流会を開催。それぞれの商品の魅力アピールなどを行い、5店が秋～冬にかけて川西阪急に出店しました。



おやつミーティング(6回開催)

株式会社地域環境計画研究所、若狭健作氏をファシリテーターに迎え、まちのプレイヤーをゲストに迎えてその活動を聴く交流会。アーティスト、店舗オーナー、商工会担当者など様々な活動を知るきっかけとなっています。



木箱SHOP

木箱ひとは自分のスペースで商品販売やPRを行う、起業(事業)支援スペース。米粉のクッキーやアクセサリ、珈琲、カレーなど様々な魅力ある商品が登場しています。木箱での出会いからオーダーや実店舗訪問に繋がったケースも。小さなSHOPを覗きにきてくださいね♪(ご利用はキャッシュレス決裁のみ)





藤ノ木さんかく広場のガイドラインを改定

2023年7月より、これまで施行実験期間中につき無料としていた広場について、ガイドラインの改定を行い、「運営協力金」をいただき今後の管理運営に活用していくことになりました。改定後も、登録キッチンカーによる営業や、地域企業によるイベントの利用などがあり、まちの広場として活用されています。

キッチンカーの利用



【運営協力金】

1日あたり：
全面利用 5,000円
半面利用 2,500円
キッチンカー等
出店1,000円



民間企業(オンリーワングループ)によるイベント



駅前ペDESTリアンデッキの活用

中心市街地活性化協議会主催の「駅前ピクニックマルシェ」のほか、「hometown」「おさんぼ市」「R4マーケット」など新たにまちのにぎわいづくりに資するデッキの利用が生まれました。



KAWANISHI EKIMAE PICNIC MARCHÉ

駅前ピクニックマルシェ



hometown



hometown



おさんぼ市



アステ川西と連携



hometown主催者が、新たにアステ川西の空間とグランドピアノを利用してオープンピアノ「つなぐピアノ」を月1回開催。音楽でまちの商業施設とデッキをつなぐ取り組みとなっています。

イベント開催やキッチンカー出店のご相談OK

川西市まちなか交流拠点 マチノマ



〒666-0033 川西市栄町20-1
ベルフローラ・かわにしウエスト1階
(川西能勢駅高架下)

☎080-7307-8850

Instagram: @machinoma.kawanishi



WEB

